

2022神還連大会 体調不良者等への対応 基本フロー図



初期 対応	<ul style="list-style-type: none"> ・安全確保 ・意識の確認 ・状況把握及び情報収集 ・大会本部 への報告
----------	--

<事前の備え>

緊急時の連絡先、事案発生時の救急要請基準、医療機関に引き継ぐまでの手順を明確にしておき、共通理解を図っておく。
また、**AEDの設置場所**や会場内の安全確認、救護用品の準備を必ず行う。
なお、新型コロナウイルス感染症対応については、神還連ガイドラインに則った対応を必ず講じること。

判断(球場責任者)



2 緊急性低い

1 緊急性高い

対応2

処置・休息させる(最大30分程度)
※ 新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、該当者との接触は最小限にし、速やかに帰宅させる。
※ 熱中症の症状が複数人出た場合は、本部事務局に連絡・相談し、中止等の検討・判断する。

判断(球場責任者)



必要性なし

必要性あり

① 応援を呼ぶ ② AEDの手配

対応1

③ 119番 救急搬送を要請する

<救急要請する判断基準>※1

- 心肺停止・呼吸停止状態
- 意識障害
- 多量出血
- ショック症状(蒼白・脱力感・脈異常・冷汗等)
- 痙攣が持続
- 骨の変形 など



救急車到着までの対応(気道確保や応急手当を行う)

<一次救命措置>…呼吸がない場合はCPR(心肺蘇生)を実施

- ① 直ちに胸骨圧迫を開始
- ② AED装着及び処置

※救急搬送の付添人の検討、家族への連絡、荷物等の整理

対応3

速やかに帰宅させる

○ 以下の症状がある場合は、新型コロナウイルス感染症の疑いを持って対応し、必ずかかりつけ医に相談することを伝える。

- ①発熱
- ②咳がある
- ③強い倦怠感
- ④息苦しい
- ⑤味覚・嗅覚の異常

当該チームは後日、PCR検査を受けた部員が、陽性と判定された場合は、大会事務局に報告する。

報告

神還連大会事務局
(大会事務局長 竹内 才司)
☎ 090-5554-6718 (携帯)

報告

神還連執行部

報告